



K コマンド

この章では、K で始まる Cisco NX-OS セキュリティ コマンドについて説明します。

key

キーを作成する、または既存キーのコンフィギュレーション モードを開始するには、**key** コマンドを使用します。キーを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

key *key-ID*

no key *key-ID*

構文の説明	<i>key-ID</i> 設定するキーの ID。ID は、0 ~ 65535 の整数を指定する必要があります。				
デフォルト	なし				
コマンド モード	キーチェーン コンフィギュレーション				
サポートされるユーザロール	network-admin vdc-admin				
コマンド履歴	<table><thead><tr><th>リリース</th><th>変更内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>4.0(1)</td><td>このコマンドが追加されました。</td></tr></tbody></table>	リリース	変更内容	4.0(1)	このコマンドが追加されました。
リリース	変更内容				
4.0(1)	このコマンドが追加されました。				
使用上のガイドライン	新しいキーにはキー スtring は含まれていません。 このコマンドには、ライセンスは不要です。				

例

次に、glbp-keys キーチェーンのキー 13 で、鍵コンフィギュレーション モードを開始する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# key chain glbp-keys
switch(config-keychain)# key 13
switch(config-keychain-key)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
accept-lifetime	鍵の受け入れライフタイムを設定します。
key chain	キーチェーンを作成して、キーチェーン コンフィギュレーション モードを開始します。
key-string	特定のキーの共有秘密（テキスト）を設定します。
send-lifetime	鍵の送信ライフタイムを設定します。
show key chain	キーチェーンの設定を表示します。

key-string

キーのテキストを設定するには、**key-string** コマンドを使用します。テキストを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

key-string [*encryption-type*] *text-string*

no key-string *text-string*

構文の説明

<i>encryption-type</i>	(任意) 使用する暗号化のタイプを指定します。 <i>encryption-type</i> 引数に、次のいずれかの値を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> 0: 暗号化されていないテキスト文字列を入力します。これがデフォルトです。 7: 暗号化されたテキスト文字を入力します。暗号化方式は、シスコの独自方式です。このオプションは、別の Cisco NX-OS デバイス上で実行した show key chain コマンドの暗号化出力に基づいて、テキスト文字列を入力する場合に役立ちます。
<i>text-string</i>	キー スtringのテキスト。最大 63 文字の大文字と小文字を区別した英数字で指定します。

デフォルト

なし

コマンド モード

鍵コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

network-admin
vdc-admin

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

キー スtringのテキストは、共有秘密です。キー スtringは安全な形式で保管されます。

暗号化されたキー スtringは、別の Cisco NX-OS デバイスで **show key chain** コマンドを実行することにより、取得できます。

このコマンドには、ライセンスは不要です。

例

次に、キー 13 の暗号化共有秘密を入力する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# key chain glbp-keys
switch(config-keychain)# key 13
switch(config-keychain-key)# key-string 7 071a33595c1d0c1702170203163e3e21213c20361a021f11
switch(config-keychain-key)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
accept-lifetime	鍵の受け入れライフタイムを設定します。
key	鍵を設定します。
key chain	キーチェーンを設定します。
send-lifetime	鍵の送信ライフタイムを設定します。
show key chain	キーチェーンの設定を表示します。

key chain

キーチェーンを作成する、または既存のキーチェーンを設定するには、**key chain** コマンドを使用します。キーチェーンを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

key chain *keychain-name*

no key chain *keychain-name*

構文の説明

keychain-name キーチェーンの名前。最大 63 文字の英数字で、大文字と小文字を区別して指定します。

デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

サポートされるユーザロール

network-admin
vdc-admin

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

キーチェーンが存在しない場合は、このコマンドによりキーチェーンが作成されます。新しいキーチェーンにはキーは含まれていません。

キーチェーンを削除すると、そのキーチェーンに含まれているキーも削除されます。

キーチェーンを削除する前に、そのキーチェーンを使用する機能が存在しないことを確認してください。機能が使用するキーチェーンが削除された場合、その機能は他のデバイスと通信できなくなる可能性があります。

このコマンドには、ライセンスは不要です。

例

次に、glbp-keys というキーチェーンを設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# key chain glbp-keys
switch(config-keychain)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
accept-lifetime	鍵の受け入れライフタイムを設定します。
key	鍵を設定します。

コマンド	説明
key-string	鍵のストリングを設定します。
send-lifetime	鍵の送信ライフタイムを設定します。
show key chain	鍵の送信ライフタイムを設定します。